



2021年10月29日

各位

会社名 神東塗料株式会社
 代表者名 代表取締役社長執行役員 高沢 聡
 (コード: 4615、東証第1部)
 問合せ先 企画・経理室部長 森 友宏
 (TEL. 06-6429-6264)

2022年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2021年7月30日に公表しました2022年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と本日公表の同期実績に差異が生じたのでお知らせいたします。

1. 第2四半期累計期間の連結業績予想と実績の差異

2022年3月期第2四半期連結累計期間(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 9,500	百万円 0	百万円 50	百万円 △50	円 銭 △1.61
実績(B)	9,577	△20	93	△41	△1.35
増減額(B-A)	77	△20	43	9	
増減率(%)	0.8	—	86.8	—	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	9,766	△38	8	△135	△4.38

差異の理由

当第2四半期累計期間の業績につきましては、新型コロナウイルス感染拡大による経済停滞の影響が長期化しているものの、一部で持ち直しの動きがみられることから、増収となりました。しかしながら、合理化による販売費及び一般管理費などの削減を進めているものの、期初からの原材料価格の高騰が継続していることから、予想値を下回り営業損失を計上することになりました。また、一部の関係会社において損益が改善され持分法による投資利益が予想を上回ったことから経常利益が増加いたしました。税金費用を計上した結果、親会社株主に帰属する当期純損失を計上いたしました。

なお、2022年3月期通期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の収束時期や原材料高騰の先行きが見通せないなどの不確定要素が多いことから、2021年7月30日の公表値を据え置きといたします。なお、今後の業績動向を踏まえ、業績予想を見直す必要が生じた場合は速やかに開示いたします。

※上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上